

人工知能(AI)技術の進化

対話型人工知能(AI)であるチャット GPT が、産業分野のみならず生活の中にじわりじわりと浸透してきています。そもそも GPT とは General Purpose Technology であり人類の利用できる汎用技術なのです。チャットは会話ということで、チャット GPT は、会話することができる汎用の人工知能の技術です。

2022 年 11 月に米オープン AI 社が、対話型 AI であるチャット GPT*を公開しました。人類の GPT の開発は人類の進化の成果であり、産業革命といわれる、まさに革命として、政治、経済そして文化に大変革をもたらしてきました。GPT の歴史は、紀元前にさかのぼり、現代、まさに新たな GPT、チャット GPT という大発明をしています。人類の GPT 発明の歴史を振り返ってみると次のようです。

紀元前 7500 年ころ 植物の栽培、動物の家畜化により農業が始まります。

紀元前 2500 年ころ 鉄の利用、人類は武器を手に入れます。

紀元前 1000 年ころ 水車や帆船により、水と風の力を利用し始めます。

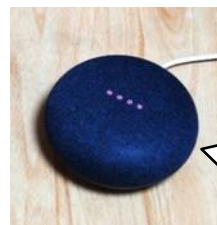
1500～1800 年ころ 印刷、蒸気機関の実用化により、情報とエネルギーを活用し始めます。

1900 年ころ 自動車、電気、電動機器が、生活と産業分野で実用化されます。

2000 年前後 コンピュータやスマホが普及するとともに、人類の力やエネルギー分野と、知識・知能の分野に大変革をもたらしています。

私は、Space Magazine2019 年 1 月号の「AI 時代を楽しく生きる」と題して、今年の 3 月号に「パソコン AI アプリの実用化」まで、5 編ほどの記事を書きました。

2019 年には、Google の AI スピーカーで会話を楽しんだ写真と利用記事を投稿しました。2022 年 10 月には Cnet の 20 周年記念式典の時、Amazon ディスプレー付き AI スピーカーでアレクサとの会話を会員の皆さんと、楽しみました。



AI スピーカーに話しかけてみよう！！
「明日の天気は？」
「今日は何の日？」
「ラジオを聞かせてよ！」

進化している対話型 AI は、友達や相談相手になったり、もう一人の自分を見出しているような錯覚に陥ることもあります。文章生成 AI とか、画像生成 AI は、自分にとって必要な情報を生成してくれる道具として扱うということがいいと思うのです。ところが、これを人をだましたり、武器として悪い道具として利用されることを、大変に危惧しています。

*GPT：現在、製品名での GPT は Generative Pre-trained Transformer の略で、大規模な言語モデルのこと、自然言語処理機能のことです。